

令和2年度の講演会が決まりましたら記載させていただきます。

あすなろ相談支援事業所 TEL 079-556-5075 FAX 079-556-5275

あすなろ訪問看護ステーション

あけましておめでとうございます。

去年はコロナで始まり、コロナで終わったというような一年でした。自粛、自粛でちょっとへこんでおられる方もいるのでは？ 今年は何よりも行動範囲が広がって今までとは言わないまでも少しでも今までの日常が戻ってくればいいですね。

さて、寒くなってきてコロナの流行もありますが、これからインフルエンザの流行も懸念されます。去年は、コロナの影響で手洗い、うがい、3密を避けることでインフルエンザの流行も少なかったと言われてましたが、予防が大切。やっぱり手洗い、うがい、体調管理、そして3密を避けましょう。

本年もよろしくお願いします。

こんなことでお困りではないですか？

- ・精神科の疾患、症状について理解してもらえず困っている。
- ・気分的にしんどくて動けない。逆に元気な時は動きすぎて歯止めがきかない。
- ・誰もいないのに見られているように感じたり、声が聞こえたりする。又、その声の言う通りに動いてしまう。
- ・つじつまのあわない事を言ったり、行動がおかしい。独りで笑ったり、会話したりしているような事がある。
- ・又、その時の対応を家族としてどのようにしたらいいのかわからない。
- ・退院してきたが、今後の事が不安。又、今は生活に問題がないがこの先の事が心配。
- ・薬が指示通りに飲めず、調子を崩してしまうことがある。

人それぞれ困っていることは違うと思いますが、

生活しやすく、自分らしくという事を目指して一緒に考えていきませんか。

いつでも『あすなろ訪問看護スタッフ』がお待ちしています。

あすなろ訪問看護ステーション TEL・FAX 079-562-5530

2021

Happy New Year



特定非営利活動法人あすなろ

令和3年1月14日号

あすなろ新聞



謹賀新年



あすなろ新聞読者の皆様、ホームページをご覧の皆様新年あけましておめでとうございます。

と言っても昨年から猛威を振るってきたコロナが一向に収束する気配がありませんから決しておめでとうと言える状況ではありません。しかし年初に当たって、法人の今年の抱負なり、方向性をはっきりさせることも大切な仕事なのでこの場を借りてお伝えします。

これまで行ってきた事業に大きな変更はありません。訪問看護、新鮮組、相談支援どれもより一層利用者の方に寄り添い力を入れていきます。コロナ禍で会うのを遠慮されたり、通所に来にくい状況もありましたが、コロナ対策を万全にしたうえで、対応していきます。相談支援もしかりです。あすなろでは基本的に断らない支援を以前より実施しており、これからも良き相談相手になるべく努力していきますので、いつでも何なりとご相談ください。

新しく始まっている自立生活援助も増減はありますが、ピアサポーターの皆さんに支えられ、順調に支援の実施をしています。今後より多くの利用者の方に利用していただけるよう充実を図ります。

新鮮組はリカルチャーファームとともに、これからも収益向上のため効率的な農業経営など実践して、工賃向上、安定した収入を確保できるよう努力していきます。

市や県の委託についても同じく全力で地域のため、圏域のために力を入れていきますので、引き続き関係者の皆様にはご無理、ご協力をお願いするかもしれませんがよろしくお願いいたします。

特に三田で、3年前に発覚した監禁事件については深い反省を感じています。相談者の一人として、相談に乗った後もフォローがうまくいかないことが出てきます。順調にサービスなり、地域なりにつながればいいのですが、必ずしもそうなるとは限りません。また把握できていない引きこもりも数多くあり、社会問題化もしています。医療につなげる、福祉につなげる、そして何より地域につながる支援が必要なのではないでしょうか。

地域共生社会とは誰一人孤立させることなく、みんなが協力し合ってより良き地域、社会を作っていくことだと思っています。それは障害の有無やその他のあらゆる垣根をなくして実現すべきものですし、住民一人一人の努力なくしてなしえるものではありません。地域の民生委員さんや自治会の方たちによって地域づくりが進んでいますが、より多くの住民が助け合っている街づくりにこれからも貢献していきたいと思っています。

地域共生、誰もが安心して暮らせるまちづくりが今年のキーワードです。

そのためにまずはできることから、またできそうにないことでも小さな穴をあけていくところからスタートさせたいと思っています。おりしも第5期障害福祉計画の最終年が終わり令和3年度から次期計画に入ろうとしています。目標としたことが実現できたのか、できないなら何が問題でどうすればいいか、当たり前のことが当たり前にできるよう今年は努力していきます。

これからも皆さんの温かい見守りと強い叱咤激励を期待します。今年一年あすなろをよろしくお願い申し上げます。

元日

特定非営利活動法人理事長

藤田行敏

特定非営利活動法人あすなろ

〒669-1513 兵庫県三田市三輪1丁目8番11号

TEL. FAX 079-562-5531

E-mail npo.asunaro@honey.ocn.ne.jp

<http://npo-asunaro.org/>



京都西山の紅葉！！

京都にこんなところがあったんだと思わせるほど山の中にあるお寺でした。お寺に向かう参道は三田の花山院の坂道以上の急な長い坂道でした。途中2か所くらいお寺があったのですが行けども行けどもたどり着かない。大丈夫かなと思ってしばらく行くとやっと到着。『京都 西山 善峯寺』京都洛西にある西国三十三所第二十番札所です。お寺の境内からは京都市内が一望、京都タワーも見えました。庭園はとても広く、季節

ごとにいろんな花が咲くそうです。この時期は紅葉。とてもきれいでした。又京都縦貫道沓掛から降りてお寺までの道中柿が沢山売られてました。この辺りは柿の産地のようなのでした。コロナの時期京都はどこもいっぱいでしたが、こちらのお寺は本当に3密を避けてゆっくりお参りできるお寺でした。



11月の

新鮮組

12月の

あけましておめでとうございます。

去年は野菜作りに始まり、黒枝豆、お米などの収穫。又、野菜を使った乾燥野菜にも挑戦しました。おかげさまで乾燥野菜は、三田市役所にあるアンテナショップ『きらり』で販売という販路も増やすことができました。今年もまた、メンバーさん、スタッフと一緒に今までの作業にコツコツ頑張っていきたいと思います。今年も新鮮組メンバーをよろしくお願いいたします。



冬支度してま〜す。

九条ネギの畑。霜が降りたらさあ大変。美味しいねぎを食べていただくために、ビニールをかけています。

昨年10月に食べていただいた黒枝豆。畑で乾燥させた豆を、お正月用にメンバーたちが手仕事で仕分けをして皆さんにお届けしました！！



一生懸命皮むきをして干し柿作りしました。おかげさまで沢山購入していただきました。あすなろでは酢の物に入れて頂きました！！

小豆の収穫で〜す。

去年は小豆の収穫が今までにない沢山できました。アンテナショップ『キラリ』さんでもすぐに完売になりました。ありがとうございます。



賛助会会員募集！！

ご協力お願いいたします！！（昨年度お世話になった方も、引き続きよろしくお願いします）

賛助会員…この法人の事業に賛助するために

入会される個人及び団体

年会費 一口 個人 2000円

団体 3000円

振込先 郵便振替口座番号 00900-3-272040

加入者名 特定非営利活動法人 あすなろ

他金融機関よりの振込用口座番号

店番号 099 当座番号 0272040

※通信欄に『賛助会費』とご記入ください

※ご連絡いただければ、振り込み料無料の

用紙を送らせていただきます。



ピアサポーター出張講演！！



団体、サークル、学校、会社関係者の皆さま！！

精神障がい当事者が出張講演いたします。

- 出張地域：市内（市外については応相談）
- 対象：市内地域団体、福祉サービス事業所、学校、会社などの団体
- 開催人数：5人程度から100人単位
- 日時：平日9時～17時（その他の日時については応相談）
- 申込み：原則、講演開催の1ヶ月前までに申込み
- 講師：あすなろ相談支援事業所職員および精神障がいピアサポーター
- 団体や対象に合わせて調整させていただきます

あすなろ相談支援事業所 Tel 079-556-5075 FAX 079-556-5275

